

平成26年度 北陸地方整備局 第3回事業評価監視委員会 議事録（概要）

1. 日 時 平成26年11月12日（水） 14時45分～17時10分

2. 場 所 北陸地方整備局 4階 共用会議室

3. 出席者 委 員：大川委員長、川村委員、石黒委員、川邊委員、長谷川委員、
細山田委員、水野委員
北陸地整：局長、次長、総務部長、企画部長、建政部長、河川部長、
道路部長、港湾空港部長、営繕部長、用地部長他

4. 審 議

（1）道路事業の再評価

■対応方針（原案）について

以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価及び対応方針（原案）は妥当。

○ 国道8号糸魚川東バイパス

■意見

○ 今後、3便益以外の貨幣換算化に向けて検討されたい。

（2）海岸事業の再評価

■対応方針（原案）について

以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価及び対応方針（原案）は妥当。

○ 新潟港海岸直轄海岸保全施設整備事業

■意見

○ 特になし。

（3）河川事業の再評価

■対応方針（原案）について

以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価及び対応方針（原案）は妥当。

○ 神通川直轄河川改修事業

■意見

○ 特になし。

（4）地すべり事業の再評価

■対応方針（原案）について

以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価及び対応方針（原案）は妥当。

○ 甚之助谷地区直轄地すべり対策事業

■意見

- 特になし。

(5) 公園事業

■対応方針（原案）について

以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価及び対応方針（原案）は妥当。

- 国営越後丘陵公園整備事業

■意見

- 季節に応じたイベントに取り組んでほしい。その中で、雪や昔の暮らしを体験ができるイベントを検討されたい。
- 公園の評価について、数値化は難しいが、公園整備は重要な事業。

(6) 一括審議案件の再評価（道路事業1件、海岸事業1件、港湾事業1件、河川事業1件、砂防事業1件）

■対応方針（原案）について

以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価及び対応方針（原案）は妥当。

- 国道8号柏崎バイパス
- 新潟海岸直轄海岸保全施設整備事業
- 新潟港西港地区防波堤整備事業
- 荒川直轄河川改修事業
- 飯豊山系直轄砂防事業

■意見

- 海岸事業について
海岸事業は長期に渡るものであり、その過程でどのように砂浜が変化しているかなど把握しにくいと思っている。多くの人が集まるイベントなどで、実施状況などを周知するように努められたい。

(全体として)

■意見

コストの課題もあるが、景観に配慮した公共事業を進めてもらいたい。
景観にマッチした社会インフラ整備を進める取組により、付加価値も生まれる。